

	総勢約100人の時代絵巻！圧巻の照姫行列に溢れる歓声！！ 「第31回 照姫まつり」を開催
と き	4月22日(日) 午前10時～午後3時30分
と ころ	都立石神井公園(石神井台1-26-1)とその周辺
<p>22日、都立石神井公園とその周辺で「第31回 照姫まつり」が開催された。天候にも恵まれ、会場は多くの家族連れでにぎわった。</p> <p>最大の見どころである「照姫行列」では、2時間をかけて公園周辺の住宅街や商店街約2kmを練り歩いた。行列は、豪華絢爛な衣装を身にまとった照姫、泰経公、奥方の三役を中心に、勇ましい鎧姿の武士に扮した総勢約100人に及んだ。</p> <p>華やかな照姫行列を一目見ようと沿道に集まった来場者からは、多くの歓声が上がった。</p> <p>照姫行列のお披露目会場である駅前広場では、石神井太鼓保存会せんば太鼓が迎え太鼓と送り太鼓を披露した。迫力ある太鼓の演奏が鳴り響き、まつりを盛り上げた。</p> <p>駅前広場を訪れた女子児童は「太鼓の音が大きくてびっくりしたけど、すごくカッコ良かった。また来年も見たい。」と話していた。</p>	



▲照姫の様子



▲太鼓演奏の様子

【出陣式と照姫行列に、観衆から大きな拍手と声援】

正午ごろ、照姫、泰経、奥方の三役をはじめ、武者等が野外ステージに登場。豊島氏の繁栄から滅亡の様子を描いた『照姫伝説』が披露されると、会場は大きな拍手に包まれた。三宝寺池に眠るとされる龍神を先頭に、総勢約100人の照姫行列が登場すると沿道で待ち構えていた大勢の観客が大きな歓声や拍手を送り、三役は手を振りながら、笑顔で応えていた。



▲出陣式の様子

【みんなが主役！親子で楽しむチャンバラ合戦を開催！】

石神井城を再現した会場で200名が侍となって城攻め合戦を開催した。今回は小学生3年生以下の体験会を初めて開催し、参加した子ども侍もチャンバラを思う存分楽しみ、照姫行列に負けない盛り上がりを見せた。



▲チャンバラ合戦の様子

【照姫まつりとは】主催：照姫まつり推進協議会(照姫まつり実行委員会、練馬区)

照姫まつりは、室町時代中期に石神井城を本拠地とした豊島泰経の娘として語り継がれている照姫にちなんだまつりで、毎年、春に開催されている。照姫は、石神井城が太田道灌(おおたどうかん)により落城した際、泰経の後を追って自らも三宝寺池に身を投げ、命を絶ったと言われている。

【問い合わせ】練馬区 商工観光課 まつり係 電話03-5984-2389